

(市会改革推進委員会要求資料)

平成23年11月  
市会事務局

- 1 K B S 京都における代表質問（質疑）テレビ中継について
- 2 インターネット中継の際に質問（質疑）項目を表示する手法について

## インターネット中継の際に質問（質疑）項目を表示する手法について

### 1 ホームページ画面に質問（質疑）項目を併せて表示する手法

配信画像をホームページ画面に表示する際、同一画面上に質問（質疑）項目を併せて表示するというもので、山形県議会の事例が参考となる。

#### ○イメージ



#### ○課題

- ・システムの変更等に係る経費として、20万円程度（概算）必要である。
- ・生中継の場合、全員分の質問（質疑）項目を表示することになる。  
（録画放映では議員ごとの質問（質疑）項目を表示する。）

### （参考）画面そのものにテロップを挿入する手法

画面そのものにテロップを挿入する手法については、次の理由から実施は困難である。

- 理由 ① 現行のシステムでは議員の氏名と会派・選出区を2段で表示するスペース（15文字程度×2段）しかなく、質問項目を表示するだけのスペースはない。
- ② システムを更新すれば、プラス1行分（15文字程度）のテロップを挿入することが可能であるが、1問ずつしか表示できず、更新経費も60万円程度（概算）必要となる。